



北海道大学病院スポーツ医学診療センターがクラウドファンディングに挑戦中！

野球肘を早期発見するために。

野球少年・少女が野球肘で苦しむ前に肘検診を進めたい。

目標金額 **700**万円 2023年 **3月1日** (水) **9時**から**4月29日** (日) **23時**まで

ポータブルエコーで 未来のプロ野球選手たちに肘検診を行いたい。

※本プロジェクトはAll or nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

こんにちは。北海道大学病院スポーツ医学診療センターの門間太輔です。

野球肘は成長期にボールを投げすぎることによって生じる肘の障害で、悪化すると急に動かせなくなることもあり、最悪の場合、野球をやめないといけなくなったり、日常生活でも困難を来すことがあります。北海道大学病院整形外科では、早期発見を目指した取り組みとして、2010年から超音波での北海道野球肘検診をはじめており、現在、多くの場所で検診が行われております。

小中学生を対象とした野球肘検診では、主に離断性骨軟骨炎の早期、または初期段階での発見と適切な治療へ繋げることを目的としています。しかし、初期状態では症状がなく、エコーを当てて初めて気づくことがほとんどで、初期状態での発見には、ポータブルエコーを活用した定期的な肘検診が必要です。皆さまからいただいたご寄附は、広大な北海道での大規模検診と道内での検診に必要な5台のポータブルエコー購入費用に充てさせていただきます。

痛みが出る前に、気づける機会を。
定期検診の機会をもっとつくってあげたい。
未来ある野球少年・少女たちが長く楽しく続けて何より上手くなる環境をつくるために。

皆様からの温かいご寄附を、心よりお待ち申し上げます。

お問い合わせ先

●プロジェクトについて：北海道大学病院スポーツ医学診療センター

d-momma@med.hokudai.ac.jp（門間）、011-706-5936

●ご寄附について：北海道大学社会共創部広報課 卒業生・基金室 kikin@jimu.hokudai.ac.jp、011-706-2028

https://readyfor.jp/projects/baseball_elbow

READYFOR

北海道大学 野球肘 レディーフォー



ご寄付の方法

「北海道大学 野球肘 レディーフォー」で検索。または表面のQRコードを読み込んでください。

1 プロジェクトの寄付にすすむ
をクリック



2 希望するコースにチェック
を入れ、個数を選択。※



3 下にスクロールして支払い方法
を選択し、「次に進む」をクリック



※各コース金額にシステム手数料（220円/税込）を追加した金額が合計の寄付金額となります。
複数のコースを選択する場合も、お支払いごとに220円/税込となります。

4 はじめて利用する方は新規登録へ
をクリック



5 情報を入力し
メールアドレスで登録をクリック



6 支払い情報を入力



- ★クレジットカードの場合
→カード情報を入力
- ★銀行振込の場合
→返金先口座情報を入力



入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。
受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

7 ギフトお届け先(住所)を入力し
入力内容の確認画面へをクリック



8 入力情報を最終確認し、
寄付を確定するをクリック



- ★選択したコース、個数
 - ★合計金額
 - ★支払い方法
 - ★カード情報または口座情報
 - ★リターンお届け先（住所）
- を確認し、アンケートとメール配信
について回答

お手続き完了です！

